

薬学部実習生の声

年度	実習病院	感想等
27	尼崎	<p>この11週間の実習を終えてまず感じることは、「私はこの仕事が好きだ！」と実感できたことです。院内見学やラウンド・カンファレンスに参加をすることで他職種の方々の仕事内容や薬剤師または薬との関係を学ぶことができ、今まで調剤や服薬指導など個々としての仕事内容が強かったイメージからより視野が広がりました。そして薬剤師の先生方からは薬学的知識だけではなく、いち人間として、いち医療人としての姿勢を学びました。お忙しい業務の日々であったにも関わらず、熱心なご指導・学びの場を私たちに与えてくださり、先生方のご支援があったからこそ充実した日々を過ごすことができたことと心より感謝しております。</p> <p>学びにあふれた日々を楽しむ一方、「足りないものがまだまだたくさんある」と悔しさが残る11週間でもありました。これからは1年間机上での勉強に戻りますが、この11週間で得た経験をもとに、国家試験だけではなくその先も見通しながらの勉強、そして薬剤師になってからもひとつひとつの行動の先には患者さんがいることを忘れず学び続けたいです。いつの日か少しでも成長した姿を見ていただけるよう精進致します。誠にありがとうございました。</p>
27	尼崎	<p>実習を終えて自分は医療従事者になりたいと思う気持ちが実習前に比べ強くなりました。病棟での服薬指導に行かせていただいたり、カンファレンスに参加させていただくことで、患者さんの状態を深く知り、深い介入をすることができました。そのことで自分が患者さんに対してどのように関わっているのかということが実感できました。実習中は医薬品の取り揃えや調剤をさせていただいて、自分のスキルアップに繋がったと思います。先生方にはお忙しい中、疑問にも答えていただきました。心より感謝申し上げます。私は物事を表面で捉えがちであると指摘していただいたので、これからは自分でもう一歩深く学ぶことを意識して行動していきたいと思います。明日から大学に戻り机上での勉強となりますが、この病院での実習で学んだことを生かしていきたいと思います。</p>
27	尼崎	<p>病院実習を終え臨床現場での薬剤師の役割を改めて考えることができました。調剤業務だけでなく病棟業務やラウンド・カンファレンスへの参加を通して「チーム医療」の本当の意味ができました。患者さんにとってベストな治療を進めていくためには他職種の方々と患者さんの情報を共有することが必要なのだと実感しました。また、薬学的介入とはどのようなものか、症例を通して学ぶことができ本当に貴重な経験をさせていただきました。毎日学ぶことがたくさんあり、多くのことを吸収できた11週間でした。お忙しい中、優しく丁寧に指導して下さった先生方には心より感謝しております。今後、国家試験だけを見据えた勉強をするのではなく、臨床の場で活かせるような勉強をしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。</p>

27	尼崎	<p>11週間という短い間でしたが、お忙しい中、熱心にご指導いただきありがとうございました。調剤業務、病棟業務だけでなく、チーム医療や抗がん剤のミキシング、カンファレンスへの参加など病院薬剤師としての業務を数多く貴重な経験をさせて頂き、とても勉強になりました。中でも服薬指導の際は的確なアドバイス、フィードバックもしてくださり、とても勉強になりました。今回この実習では、薬剤師にはコミュニケーション能力が必要不可欠で患者さんから信頼してもらうこと、薬を適切に服用してもらうために考え、患者さんのために行動することが大切だということ学びました。また、薬学的な観点より早期介入し患者さんの予後をよくするためのチーム医療なども学ばせていただきました。今回実習で学んだ事を学校での勉強や、国家試験などに活かしていけるように努力していきたいと思えます。毎日が充実していたのであつという間の11週間でした。本当にありがとうございました。</p>
27	尼崎	<p>11週間の病院実習を終えた今、以前の自分と比べ大きく成長することができた実感しています。病院ならではの学びの機会に恵まれたことで、将来自分がどのような薬剤師になりたいのかを改めて考えることができました。また、薬剤師の先生方の丁寧な指導により、物事への理解が深まりました。調剤という業務一つを取っても、多くのことを学び、吸収することができました。様々な視点を持って疑問を抱くことが重要であり、誰かがではなく自分が、行動することの意味を指導していただきました。病棟での服薬指導の際には、私たちの行動の先には患者さんがおられると改めて意識することができました。これから大学に戻り国家試験に向けての勉強にはなりますが、この実習で学んだことや感じたことを忘れることなく精進していきます。本当にありがとうございました。</p>
27	尼崎	<p>病院実習前、調剤はどれだけ正確に素早く取り揃えを行うことができるか、指導は聞かなければならない項目を聞くことができるかといったこと、つまり病院で行われている業務ができるようになることを重要視していました。しかし、実際に病院実習を行うことで、どれだけ実務のことが想像できていなかったかを感じました。</p> <p>薬剤師の行うことは患者さんの治療であり、正しい薬が投与されているか、処方におかしい点がないかを確認することが調剤では重要で、服薬指導では決まった項目を聞くのではなく、治療に必要な情報の聞き取り、治療薬の処方理由を説明することによるコンプライアンスの向上、患者さんの悩みの聞き取りおよび悩みに対する薬学的介入、服薬指導で得た情報の伝達などが重要であるということ学びました。</p> <p>今回の実習で薬剤師の役割について学ぶことができましたが、知識不足から調剤や服薬指導がスムーズにいかないことが多々あったため、今後はより一層、薬の勉強を行おうと思いました。特に実習で悩むことの多かった病態に対する第一選択薬、同種同効薬における各種薬剤の特徴について学びたいと思いました。</p>

27	尼崎	<p>この実習で、普段の学校の授業では学べないような様々な経験をさせていただきました。病院では薬局と違い電子カルテを見ることができ、患者の処方内容、検査値、他の医療従事者からの情報も確認し自分でも把握しておくべきことの大切さを知ることができました。NSTラウンドや緩和ラウンドなどのチーム医療で行っているカンファレンス業務も見学することができ、薬剤師という仕事の必要性を改めて感じました。先生方にはご迷惑を掛けることがたくさんありましたが熱心に分からない点も教えて頂き、とても感謝しています。様々な新たな発見もあり自分の病院業務についての意識が変わったように思います。実習が終わってからもこの病院実習で学んだことを忘れずに活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。</p>
27	尼崎	<p>実習を終えて尼崎総合医療センターはやりがいのある場所だなと感じました。NSTや緩和ラウンドなどに同行させて頂き、様々な職種の方々が連携して患者一人ひとりのことを考えてあげている姿が印象的でした。病棟業務では、患者さんのところへ訪問した後に「どう評価する?」「何かしてあげられることはある?」と薬剤師の先生にいつも質問されていたのですが、患者さんに良くなってもらうために自分なりに考えるところに病院薬剤師のやりがいを感じました。ここで学んだことや感じたことを生かして将来に繋げていきたいです。</p>
27	西宮	<p>11週間という短い期間でしたが、ご指導して頂きありがとうございました。この実習を通じて、ICTや褥瘡のチーム医療に参加することができました。そこで感じたことは、他職種の方も薬に関する知識が多くチーム医療に関わっていくには、他職種以上に薬学的知識をつけないといけないので、病院の薬剤師になるには、もっと勉強しなければならないということです。また、薬剤管理指導では、多くの先生に指導して頂き様々な角度から患者さんに接することができて勉強になりました。調剤や薬剤管理指導だけでなく、OP室や検査室の見学などもでき、他職種の方の仕事についても知ることができました。この実習で経験したことを将来生かしていきたいです。</p>

27	西宮	<p>チーム医療の現場に何度も行かせていただいて、その現場での薬剤師のあり方について学ぶことができました。薬剤管理指導業務に何度も行かせて頂いて、様々な病気の患者さんに服薬指導をさせて頂いてすごくいい経験になりました。病院薬剤師の仕事は今まで漠然としかわからなかったのですが、今回の実習でたくさんのご経験させていただいたことにより、病院薬剤師の仕事内容を知ることができてよかったです。11週間、大変お世話になり、ありがとうございました。</p>
27	加古川	<p>調剤業務や服薬指導などは学校で練習してきましたが、初めは全く発揮できず自分は薬剤師に向いていないのではないかと、思う事もありました。しかし、服薬指導に行った後にこういう所は良かった、個々はこのようにすべきだった、と一件ごとにフィードバックをしてくださり、少しずつ自信を持つ事が出来ました。ICTやNST、救急病棟のカンファレンスにも参加させていただいたり、実際にDr.に疑義照会をさせていただきとても緊張しましたが、良い経験になりました。</p> <p>12週間という長いようで短い期間では薬剤師の方が、患者さんとコミュニケーション取る際に使われている技術や調剤の時に処方箋を見るポイントなどを全ては吸収できませんでしたが、実習前と比べると少しは成長できたかなと思います。</p> <p>12週間ご指導いただき本当にありがとうございました。</p>
27	加古川	<p>県立加古川医療センターでの実習では、糖尿病教室や各種カンファレンスへの参加、ICT、NSTなどのチーム医療見学等、自分にとってとてもいい経験となりました。また、病態や検査値、実際の臨床現場での薬の使い方などを丁寧に教わり、勉強することの楽しさを知ることができました。</p> <p>病棟薬剤業務では様々な病態の患者さんへの服薬指導や、初回面談、退院時指導を経験することができ、先生方の患者さんと接する姿を見て、薬剤師のあるべき姿や、コミュニケーションの取り方を学ぶ事ができました。先生方のコミュニケーションの取り方は、自分の抱いていた薬剤師像を大きく変えるすばらしい体験となりました。</p> <p>また、他部署見学では、多職種が連携を取ることでよりよい医療が成り立っているということを実感することができ、チーム医療で活躍するような薬剤師を目指したいと思います。</p> <p>3ヶ月間の実習は毎日が本当に充実し、3ヶ月間があつという間に終わってしまいました。この実習で得た経験や知識を、将来に活かしていきたいと思います。</p>

27	加古川	<p>元々病院薬剤師希望だったのですが、加古川医療センターでの実習を経て、病院で働きたいという思いが更に強くなりました。印象的だったのは薬剤管理指導業務・病棟業務を経験させてもらえる機会がとても多かったことです。外科や糖尿病内科、循環器内科や救命救急センターなど、ほとんどの病棟に上がらせて頂き、その科ごとに違った疾患について勉強することができました。</p> <p>ICTやNSTといった医療チームのカンファレンスやラウンドに参加させて頂く機会も何度も頂きました。実習前には、ぼんやりとした多職種連携のイメージしかありませんでしたが、どの職種がどういった職能を発揮し、どの部分で多職種が連携しているのかをはっきり知ることができました。</p> <p>あっという間の3ヶ月でしたが、非常にたくさんのことを学び、感じる事ができました。将来薬剤師として働く時には、加古川医療センターで学んだ事を十分に発揮し、立派な薬剤師として患者様と医療に貢献していきたいと思います。</p> <p>本当にお世話になりました。</p>
27	加古川	<p>最初は病院薬剤師の仕事について詳しく知りませんでしたが、調剤や服薬指導の他に、安全対策やDIなど講義していただいて、薬剤師の果たさなければならない仕事の多さに驚きつつ、先生方の姿が格好良く思いました。特に、認定薬剤師として活躍される先生もいらっしゃる、他職種と連携したチーム医療を見学させていただいて、薬剤師の必要性や責務を学ぶことができ、自分の将来についても深く考える実習期間を過ごせました。</p> <p>また、放射線科や検査室も見学させていただいて、各放射線の特徴や電子カルテで見る検査値の測定方法などを実際に見る事ができたのは本当に貴重な経験でした。</p> <p>実習で学んだことを忘れずに、これからの学習に活かしていきたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
27	加古川	<p>全ての病棟に上がらせていただき、ほとんどの診療科の服薬指導をさせていただくことができたので、様々な疾患について勉強することができました。また、実際に電子カルテを用いて情報を整理し、服薬指導に行くことで、何に気を付けて指導するかということを考えることができました。</p> <p>その中でも一番印象的だったのは、救急科のカンファレンス・回診に参加させて頂いたことです。救急の患者さんは容態の変動に応じて薬の数や量が変化するため、確認項目が多く、責任の重さを感じましたが、それだけやりがいのある仕事だと実感しました。</p> <p>あっという間の11週間でしたが、病院薬剤師の仕事について学ぶことができました。まだ知識が乏しく、学ばないといけないことはたくさんありますが、この実習で経験したことを活かし、将来医療に貢献できる薬剤師になろうと思います。丁寧なご指導ありがとうございました。</p>

27	淡路	<p>今回の実習では二ヶ月半の長期にかけて調剤・服薬指導などの薬剤師の業務について学ぶことができました。実習を行うまでは病院に訪れる機会が少なく、病院内部についてよく知りませんでした。実習開始時は電子カルテの閲覧方法や散薬・水剤を監査するシステムに手こずっていましたが、実習が進むにつれ薬剤師の先生方の指導やアドバイスのおかげで一人でもある程度までは調剤できるようになりました。また実習の後半では、ある一人の患者の治療に介入し病気の治療法や患者の気持ちを知ることができ、大変勉強になりました。実習も終わりを迎えまだまだ勉強不足な点もありますが、実習で得られた経験を活かしてこれからも勉学に励みたいと思います。ご指導いただき本当にありがとうございました。</p>
27	淡路	<p>11週間の実習を終えましたが、もっとこの病院で学びたい！というのが今の気持ちです。今回の淡路医療センターでの実習では、薬剤師の業務内容だけでなく、薬剤師としてあるべき姿を学ぶことができました。モーニングレクチャーや症例検討会など、学ぶ機会が多く薬剤師は日頃からこんなにも勉強しなくてはいけないのだな、という印象も受けました。また、服薬指導時に注意する点や改善点を具体的に教えていただいたことや、なにより患者さんに寄り添うことが重要であることを感じる事ができました。ただ服薬指導や、調剤をするだけではなく、患者さんに寄り添うということを教えていただけたことが本当に一番成長できた点だと感じます。淡路医療センターで実習をできて本当によかったです。</p>
27	淡路	<p>11週間の病院実習を終えて、臨床現場での薬剤師の役割やあり方を学ぶことができました。病院ならではの注射調剤や抗がん剤調剤、また病棟業務、ほかにも多くの勉強会や医師や看護師とのカンファレンスへの参加をさせていただき非常に良い経験になりました。その中でも病棟での服薬指導は患者さんと直接関わることが出来て非常にやりがいがあると感じました。患者さんにどうすればより信頼されるか、どうすれば不安を少しでも取り除けるかをこれから薬剤師になった時の課題にしたいと思います。薬剤師の先生方お忙しい中でも丁寧に優しく指導いただき、大変感謝しております。ありがとうございました。</p>

27	淡路	<p>どの薬剤師の先生方も忙しいなか丁寧に指導してくださいました。質問にもその答え+αの答えで返してくれ、自分が疑問に思ったことをより深く学ぶことが出来ました。薬局実習では体験できなかった注射剤の調剤や抗がん剤についての勉強やその無菌調製方法、病棟業務や電子カルテの使い方、NSTやICTについてなど、様々な体験をさせてもらいとても充実して有意義な11週間だったと思います。ここでの体験を大切に今後の国家試験勉強や就職後に活かしていきたいと思います。11週間もの間、本当にありがとうございました。</p>
27	柏原病院	<p>県立柏原病院薬剤部の皆様には12週間大変お世話になりました。お忙しい中、熱心に指導して頂きありがとうございました。実習では、調剤室における調剤をはじめ病棟での薬剤管理指導、ICTやNST、PCTなどチーム医療にも参加し、学校では行えないこと、実習でしか学べないことをまなばせて頂きました。実習を通して薬剤師の活動の場の広さを実感しました。その他にも他部署見学として、手術室、検査部、看護部、放射線科、栄養科、地域連携室の見学もさせて頂きました。薬剤部と他部署との連携についても学ぶことができました。皆様がどんなことにも優しく、丁寧に納得のいくよう教えて下さり、のびのびと実習することができました。本当にありがとうございました。</p>
27	こども	<p>今回の実習では多くのことを教えて頂きました。実習当初は分からなかった抗菌薬の小児用量の計算やγ計算、配合変化の調べ方など、先生方が優しく指導して頂いたおかげで理解していくことができました。検査部、栄養指導科、放射線科、地域連携室、OP室など他部署の見学ではそれぞれの部署の方から色々なお話を頂き、貴重な体験ができました。ICTやICCに参加することで、院内の感染を防止するためにどのような対策を行っているか、薬剤師はどのように関わっているかなど薬学実習以上のことも多く学ぶことができました。11週間の間、本当にお世話になりました。</p>

27	こども	<p>今回の実習で本当にたくさんの事を学ぶことができました。調剤や監査、薬剤管理指導等の実技的なことをはじめとして、リスクマネジメントや治験、法律等様々なことを教わりました。調剤をしているときに分からない処方や薬があった時には、薬剤師の先生方が詳しく教えて下さり、様々な薬についての知識もつきました。また、ICCや病棟のカンファレンスにも参加させて頂き、病院のチーム内で薬剤師がどのような役割を果たしているのかもよく分かりました。検査部や放射線科など他部署の見学もさせて頂き、他部署がどのような仕事をしているのかや薬剤部とどのような連携があるのかを実際に見ることができました。薬剤師の先生方は常に他人の気持ちを考え、周りを見て行動していると思いました。注意すべきことは注意して次回からはミスが起こらないようにし、調剤の時は鑑査が行いやすいように配慮し、他の仕事で忙しそうにしている人がいれば代わりにその人の仕事を行ったりしていた印象があります。業務が滞りなく進むように臨機応変に対応する能力もとても大切だと感じました。</p>
27	がん	<p>がんセンターの11週間の実習を通してたくさんのことを学ばせていただきました。また普段みることのない検査部、放射線科やOP室で実際に施術中の見学や模擬薬剤でミキシングの練習をさせていただきました。実習で一番印象に残っているのがチーム医療です。特にICTではがんセンターということもあり、専門の知識のある医師・看護師・薬剤師・検査技師といった職種で構成され、抗菌薬・抗真菌剤の適正使用を院内全体でICTが管理しており、患者さんにとって最良の治療を提供していました。また服薬指導では始めのうちは何を伝えればよいかわからなかったのですが、先生方に丁寧に教えていただき、最後には緊張せず服薬指導することができました。先生方から学んだことを今後を活かしたいと思います。11週間お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。</p>
27	がん	<p>病院実習では非常に多くのことを学ぶことが出来ました。その中でも私が特に印象に残っているのは、服薬指導に関することです。さまざまながん患者への服薬指導を通して、患者の状態や理解能力に合わせて指導・情報収集の方法を考えないといけないことや、患者の精神状態への配慮・共感の大切さを強く感じました。それ以外にも日頃から薬剤師の先生方に多くのことを教えて頂きましたし、検査部や放射線科、カンファレンス等の見学もさせて頂いて、実際に病院内でどのように他職種の方々と関わっているのかという点についても知ることが出来ました。今回の実習で将来薬剤師として働く上で大切なことを多く学ぶことが出来たと思っています。充実した11週間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。</p>

27	がん	<p>二か月半の実習でしたが、あっという間に終わったように感じます。たくさんの症例に触れさせていただき、抗癌剤やその支持療法薬など薬剤のことはもちろん、患者との接し方や他職種との関わりなど、非常に多くのことを学びました。病院では普段の調剤業務や服薬指導業務だけでなく、ICTやNSTなど様々な場面で薬剤師としての職能が必要とされており、知識の重要性をひしひしと感じました。将来は他職種に必要とされるような、高い専門性を備えた薬剤師になりたいと思います。二か月半、本当に充実した実習になりました。ありがとうございました。</p>
27	姫路循環器	<p>最初の実習が病院で、しかも循環器専門であることに対してとても不安を感じていました。しかし、いざ実習が始まると全てが新鮮で、毎日楽しくたくさんのことを吸収することができました。参考書を見るだけでは得られない知識や、循環器ならではの現場の様子をみることができ、とても充実した実習になりました。NST、ICTなどのチーム医療や、患者さん向けの教室に参加することで、薬剤師のチーム医療への関わり方や患者さんの治療へ貢献している様子を見ることができました。また、病棟へ行き患者さんと接することで、服薬指導の難しさを感じるとともに自分の直すべきところを発見することができました。そして、私が実習前に抱いていた薬剤師に対する疑問を、実習を通して解消することができました。私は薬局薬剤師を志望していましたが、病院薬剤師として働く楽しさや大変さを知ることができたので、将来を考える際に病院も視野に入れてみようと思います。先生方にはお忙しい中、親切にたくさんのことを教えていただき、本当に感謝しています。今回の実習で学んだことを今後に生かしていきたいと思います。2ヶ月半、ありがとうございました。</p>
27	姫路循環器	<p>約3ヶ月も実習があると凄く長く感じるだろうと実習に来る前は思っていたのですが、実習に行ったらたくさん事を学んでいると、あっという間に時間は過ぎていきました。早い時期の実習という事もあり、患者様とお話するのは今回がはじめてで、最初の方は大変緊張してしまっただけで、伝えておきたい事がほとんど伝えられませんでした。しかし、先生方は患者様とスラスラと会話をしておられ、自分はそのようになれるのだろうかという不安と、この先生方のようにになりたいという尊敬の念を抱きました。これからは、患者様とお話をさせていただいた経験をもとに、薬の知識だけでなく、コミュニケーション能力も養っていきたくて考えております。最後になりますが、お忙しい中、質問に丁寧に答え、色々ご指導をいただき非常に感謝しております。</p>

27	姫路循環器	<p>僕は病院薬剤師を目指しているので実習が楽しみでした。最初は緊張して戸惑う事も多かったのですがその都度先生方がフォローしてくださり実習が楽しく有意義なものになっていきました。色んな職種の見学に行く機会もありとても刺激的でした。中でも手術室の見学は強烈に印象に残っています。見学だけでなく麻酔薬の説明もしていただくなど為になる事ばかりでした。他にもチーム医療を学ぶ機会もありました。色んなチームのカンファレンスを見学させていただいてどんな活動をおこなっているのか、薬剤師はどのような関わり方をしているのか教科書では学べない事を学べました。ICTに興味を抱くきっかけにもなり、なりたい薬剤師像が見えたような気がします。実習先の先生たちには本当に良くして頂いたと思っています。この実習で学んだこと、感じたことを忘れずに日々精進していきたいです。</p>
27	姫路循環器	<p>実習が始まった当初は緊張や不安もあり戸惑ってばかりでしたが、日が経つにつれて徐々に自分で考えて行動することも出来るようになっていき、本当に楽しい実習期間を送ることが出来ました。中でも一番やりがいがあったのはやはり服薬指導でした。患者さんと接する機会がなかったということもあり、最初は緊張ばかりで自分の思うようにいかず、どうすればよいか悩んだりもしました。しかし先生方のアドバイスや応援のおかげで、指導を一つ終えるたびにどこを直せば良いか考えて次に臨むことが出来ました。それに指導の結果や先生の感想から、少しずつ自分が成長できているということを実感できる、とても充実した日々でした。これから薬の知識を養っていくことはもちろん、この実習の経験を生かして患者さんとなるべく近い存在であるような、自分の目指す薬剤師像に近づくことができるように、これからも頑張っていきたいと思います。</p>
27	姫路循環器	<p>2.5か月という長い期間でしたが、あっという間に過ぎたように思います。最初は分からないことばかりでとても緊張していましたが、先生方にいろいろなことを教えていただき、日々勉強になることばかりでした。調剤業務や服薬指導、チーム医療だけでなく、検査部や手術室などへ見学に行かせていただき、とても貴重な経験が出来ました。また、今回の実習では患者さんとお話しする機会が多く、とても優しい方ばかりでたくさんの温かい言葉をいただき、とても励みになりました。薬剤部の先生方には実習中、大変ご迷惑をおかけしましたが、毎日お忙しい中、優しくご指導いただき、本当にありがとうございました。今回、教えていただいたことをこれから活かしていけるよう頑張りたいと思います。</p>

27	姫路循環器	<p>病院薬剤師を目指していたので、実際に薬剤師の先生方の業務を見ることを楽しみにして実習に参加しました。チーム医療と言葉はよく聞くのですが、実際にはどのような内容について話し合われているのか知りませんでした。しかし、今回の実習でいくつかのチーム医療の見学をさせていただき内容は難しく半分も理解できませんでしたが、チームの中で薬剤師の先生方が活躍されているのを見て、漠然と病院薬剤師になりたいと目指すのではなく、具体的にどのような薬剤師になりたいかと目標ができました。病棟での服薬指導では、患者さんの立場に立って考えることを難しく感じていたのですが、患者さんと実際に関わる機会をたくさんいただき、薬剤師の仕事はやりがいのある仕事だと感じました。先生方のように自信を持って服薬指導ができるように頑張りたいです。日々の業務、講義、お忙しい時にもたくさんの方の事を教えていただきありがとうございました。</p>
----	-------	--